

ねぎぼうず便い



学校法人
藍香学園 深谷大里看護専門学校

2010.7 夏号

麦秋のころ



学校法人藍香学園
深谷大里看護専門学校
学校長 大坪 公子

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。おちついて看護の基本を学びはじめているところだと思います。2年生は5月14日に戴帽式も終り、「看護の誓ひ」を胸に学校でしっかりと専門科目を勉強していることでしょう。本格的な実習ももうすぐ始まろうとしています。3年生は病院で実習しつつ秋に行われる「ケーススタディ発表会」の準備も進められていることでしょう。学生全員が充実した勉学の時をすごしていると思います。



看護師には高い品格と倫理観が求められています。勉強をしているうちに知らず知らずに自分が磨かれ広い視野をもつことが出来るようになります。学生の皆さん看護学をしっかり学んで下さい。科学（サイエンス）と技術（テクノロジー）を身に付けた上で、病む人に感動を与えられるような看護の技（アート）すなわち、芸術的な感動を与えられるような看護を行なって下さい。皆さんは病む人に心から感謝され、この看護師さんに出会えたことが、病む人にとりなにより嬉びとなるような人になってください。皆さん一人一人に秘められたすばらしい力が備わっています。どうぞその力を発揮して下さい。

戴帽式の誓いの言葉に、「人の命を預かるという責任の重さに押しつぶされそうになったとき、看護師を目指した初心を思い出し患者様に必要な看護が行なえるよう努力していきます。」という言葉があるように、どうぞこれからも励んでいって下さい。

(短歌)

ろうそくを灯して帽子戴きて看護の誓ひ深まりてゆく
＜公子＞

いい日旅立ち

第12回生卒業式 —平成22年3月5日（金）—



39名の学生が巣立って行きました。実習でお世話になった病院関係者の皆様、深谷市長をはじめ

めとした来賓の皆様、3年間教えを請うた先生方、ともに過ごした後輩達等、多くの人たちに祝福されての卒業式でした。自分たちが最も輝いた日でもあったのではないのでしょうか。

卒業記念植樹

ブルーベリー40本・きんかん2本・みかん6本・丁子桜4本。
卒業式に先立ち、今年は学生自らが植樹をしてくれました。記念樹の選定・購入からはじまり、ユンボの運転も植樹も職人さん顔負けの奮闘ぶりでした。
収穫が楽しみです。



平成22年度始動

第 15 回 生 入 学 式 - 平成 22 年 4 月 6 日



誓いの言葉

第 15 回 生 代 表 種 市 奈 緒 美

桜の花は今を盛りと咲き誇っています。この良き日に、このような盛大な入学式を私達新生生のために開いていただき誠にありがとうございます。私達四十四名は、深谷大里看護専門学校第十五回生として入学の日をご来場の皆さまとともに迎えることができ大変嬉しく思います。



本日、ご来賓の方々をはじめ諸先生方より温かいお言葉をいただき、新入生一同身の引き締まる思いでいっぱいです。

私達はこれから三年間、看護師としての知識、技術、心構えを学んでいきます。その中で様々な困難に直面することもあると思いますが、看護師という同じ志を持った仲間と共に、喜び、時には苦しみも分かち合いながら、互い

を高め合い、一步一步着実に目標に向かって歩んでまいります。

私は以前より看護師に憧れを抱いていました。一度は別の道に進みましたが、医療事務として働く中で、患者さんの不安や痛みを和らげるために、的確なアドバイスをし心のケアをする看護師の姿を見てきました。社会的にも意義のある仕事だと感じ看護師になろうと決意しました。新生生一人ひとりにそれぞれの目標があると思います。この目標を実現するために、これからの学校生活を過ごしていきたいと思います。

三年後には、どのような状況においても、冷静に対応でき、患者さんやご家族の立場に立って少しでも痛みや不安を和らげることができる笑顔と思いやりにあふれた看護師になれるよう、初心を忘れず日々努力していくことをお誓いいたします。

最後に、支えてくれている家族、これからお世話になる先生方、先輩方、まだまだ未熟な私たちではあります温かく、時には厳しい目で成長を見守り、ご指導頂けますようよろしくお願い致します。

1 年 生 へ の エ ー ル

3 年 富 川 郁 香

1 年 生 の 皆 さ ん 、 ご 入 学 お め で と う ご ざ い ま す 。 入 学 し て 約 3 ヶ 月 が 経 ち ま す が 、 学 校 生 活 に は 慣 れ て き ま し た か ? 入 学 し て 間 も な い 頃 、 私 た ち も 初 め て 学 ぶ 講 義 に 戸 惑 っ た こ と を 思 い 出 し ま す 。

現 在 、 3 年 生 は 病 棟 や 施 設 で の 集 中 実 習 が 半 年 経 過 し た と ころ で す 。 そ こ で は 、 1 人 の 患 者 様 を 受 け 持 た せ て い た だ き 、 看 護 の 展 開 を し て い ま す 。 患 者 様 に 安 全 ・ 安 楽 な 援 助 を 提 供 す る た め に 、 1 、 2 年 生 で の 学 び が 非 常 に 大 切 で あ る と 実 感 し て い ま す 。 ま た 、 臨 地 実 習 で は 、 学 内 で は 学 ぶ こ と が で き な い 感 動 が あ り ま す 。 今 か ら 仲 間 と 協 力 し 、 切 磋 琢 磨 し な が ら 、 看 護 師 と い う 目 標 に 向 か っ て 一 緒 に 頑 張 っ て い き ま し ょ う 。

ブ リ ッ ジ 講 座 開 講 - 平 成 22 年 4 月 1 (木) ・ 2 (金) ・ 3 日 (土)



新 入 生 の み な さ ん が 興 味 深 く 勉 強 に 取 り 組 み 、 3 年 後 の 看 護 師 を 目 指 し 着 実 に 学 習 を 進 め て い く た め に 企 画 し た 講 座 で す 。

入 学 式 前 の 3 日 間 で し た が 、 参 加 者 は す で に 看 護 学 生 の 目 に な っ て い ま し た 。

春 の 交 流 会 - 平 成 22 年 4 月 9 (金)

1 年 生 の 皆 様 、 ご 入 学 お め で と う ご ざ い ま す 。



春 の 交 流 会 は い か が で し た か 。 私 た ち 、 交 流 会 委 員 は 皆 様 の 緊 張 が ほ ぐ れ る よ う に と 、 春 休 み か ら 試 行 錯 誤 を し て ま い り ま し た 。

先 日 行 わ れ た 学 生 交 流 会 で は 、 3 学 年 が 一 緒 に な っ て ゲ ー ム を し た り 、 お 菓 子 を 持

ち 寄 っ て お 茶 会 を 行 い 、 沢 山 の 笑 顔 が 見 ら れ 楽 し い 時 間 が 過 ぎ せ ま し た 。

今 後 の 学 校 生 活 の 中 で 、 悩 み や 不 安 が 出 て き ま し た ら 、 先 輩 に 何 で も 聞 い て く だ さ い 。 秋 の 交 流 会 も 楽 し い も の に し て い き ま し ょ う 。

2 年 寺 川 里 香

私 たち 新 入 生 は 期 待 と 不 安 を 抱 き 、 初 め て の 交 流 会 に 参 加 し ま し た 。 し か し 、 そ の



不 安 は 先 輩 た ち の 歓 迎 に よ っ て い つ の 間 に か な く な り 、 こ れ か ら の 学 校 生 活 に つ い て な ど 学 ぶ と と も に 、 同 じ 看 護 師 と い う 夢 を 持 っ て い る 仲 間 と の 親 睦 を 深 め る 機 会 と な り ま し た 。

課 題 や 実 習 等 で 忙 し い 中 、 準 備 し て く だ さ っ た 先 輩 方 に と と も 感 謝 し て い ま す 。

そ し て 具 体 的 に 教 え て く だ さ っ た 勉 強 の 仕 方 を 、 今 後 の 学 習 に 役 立 て て い き た い と 思 い ま す 。

1 年 平 井 麻 莉 子 ・ 橋 詰 奈 々 ・ 矢 部 文 恵

春の防災訓練—4月23日（金）—

恒例の春の防災訓練が、全学生・教職員を集めて、本校体育館前で実施されました。消火器の種類や取り扱いについての説明を受けた後、燃え盛る炎を前に消火器を使った実地訓練も行われ、緊張の時間でした。

訓練の後は深谷消防署の皆さんによる、ユーモアあふれる防火・防災講座が開講され、火災の恐ろしさをデータで知るとともに、自分たちでできる火災予防を学びました。



戴帽式—平成22年5月14日（金）—

来賓、学園関係者臨席のもと、第14回生41名の戴帽式が挙行されました。

誓いの言葉

2010年5月14日、私達14回生41名は、今日ここに戴帽の儀を迎えることができました。

この1年、実習病院の指導者、スタッフの方々、先生方、先輩方からご指導を頂き、机上の学習だけでは得られないことも学びました。ここまで支えてくれた、全ての人に感謝しています。

基礎実習では、患者様の回復を目指す強い力に励まされました。自ら学ぶことの大切さに気づきました。目と目を合わせ向き合い、コミュニケーションをとることで信頼関係の築き方を知りました。

科学的根拠に基づき、看護が行われていることを学びました。

更に、知識や技術を高め、患者様の障害に応じた看護ができるよう日々努力します。

患者様と手を取り合っていける、身近な存在になります。

正確な判断を行い、安全で安楽な看護技術を提供します。

言葉や身体に表現されないものを見ようとする心を持ち、本当の思いや願いを受け止めます。

患者様が笑顔になれるよう、寄り添います。

人の命を預かるという責任の重さに押しつぶされそうになったとき、看護師を目指した初心を思い出し、患者様に必要な看護が行えるように努力していきます。

私達全員は誰一人かけることなく、学ぶ意欲を持ち続け、志高い人間性を持った看護師になることを今日ここに誓います。



41本の力強い灯とともに 2年生 戴帽式係

14回生全員、戴帽の儀を終えたことに感謝しています。



昨年、先輩方の戴帽式に参加して、凛とした美しい姿に感動したことを覚えています。

自分たちの言葉で誓いを立てるにあたり、何度も話し合いを重ねることで、全員の意識を

一つに束ね、今後、自分たちが大切にしていくことを意識し、心に刻むことができました。

この式は、私たちにとって、プロの看護師を目指す大切なものとなりました。心新たに、患者様に合った看護が提供できるよう、知識を高め、技術を磨いていきます。

戴帽式に参加して 1年 松村佑季・服部美奈

5月14日に14回生の戴帽式がありました。



ロウソクを灯し歩いて行くその姿は、まさにナイチンゲールのような姿でした。先輩方の誓いの言葉は、学ぶ意欲を持ち続け、志高い人間性を持ち、患者様と手を取り合

い身近な存在になりたいという熱い思いが伝わり、まっすぐ澄んだその瞳から看護師になるという意思が強く感じられました。来年、私たちも先輩のように胸を張ってこの場に立てるように、互いに支えあい、高めあいながら勉学に勤しもうと一人一人が決意いたしました。

学校関係病院の奨学金希望者病院見学会始まる－6月、7月



本校では、埼玉県、学生支援機構、学校関係病院の各奨学金を紹介しています。中でも学園関係病院の奨学金は、卒業後の進路次第で貸与額が免除されるため、学生の選択する目も真剣そのものです。病院の見学に加えて、看護部長から看護体制、事務長から採用条件等の説明を受け、自分に合った病院の奨学金を決めるための参考にします。

平成21年度国家試験結果・就職状況

平成22年3月26日（金）、第99回看護師国家試験の合格発表がありました。本校からは39名（新規卒業者）が受験し、95%の合格率でした。合格者は全員が看護師として就職し、医療業界への貢献を目指して頑張っています。

番外編

卒業生による春の交流会－平成22年5月某日



平成21年度卒業生が集まり、校庭でバーベキュー大会が開催されました。3月の卒業式以後はじめて顔を合わせる者も多く、第1回情報交換の場となる賑やかな同窓会でした。先生方も交えて遅くまで話題が尽きず、在学中の交流会の様相を呈していました。卒業生の皆さん、今度はブルーベリーを食べに来てください。

今後の主な学年予定

月	各 学 年 の 予 定		
	1年生	2年生	3年生
7	献血	基礎看護学実習Ⅱ・献血	職場説明会・献血
8		体験入学	実習開始
9	特別講演・交通訓話	特別講演・交通訓話	特別講演・交通訓話
10	学生交流会	学生交流会、福祉健康まつり	学生交流会
11		集中実習開始	ケーススタディ(卒業論文)発表会 特別講義
12	基礎看護学実習Ⅰ		

図書室からのお知らせ

新着図書（全34冊）のお知らせ

- 1年生にお勧め「病態生理基礎のキソ絵で見てわかる病気のしくみ」「病気が見えるシリーズ」
 - 2年生にお勧め「疾患と看護過程実践ガイド」「エビデンスに基づく精神科看護ケア関連図」
 - 3年生にお勧め「JNNスペシャル 看護研究で迷わないための超入門講座」「災害現場でのトリアージと応急処置」
- 新規購入希望図書がありましたら、申込書にご記入のうえ図書担当までお申し出ください。

編集後記

梅雨空といえなくはないですが、暑い日が続いています。テレビに映し出される熊谷市の最高気温は30度を超えています。深谷市はお隣ですから、同じです。あと少し、なんとか乗り切りましょう。何があと少しなのか、自問自答。